

# 平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充    マスタープラン： 3つの挑戦 / 子育て    施策番号： 3-1

局・課名： 子ども青少年局・幼保運営課

<b>事業名</b>	(仮称)さかい保育士総合支援事業	<b>事業費(千円)</b>	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額
		0	0	38,400	
<b>事業概要</b>	<b>【目的】</b>	平成31年1月16日変更			
	指定保育士養成施設を卒業後、資格を活かし、保育士や保育教諭として市内民間保育施設等への就職につながるよう支援するとともに、就職後も引き続き、離職防止のための支援を行うことによって、安定的に保育人材を確保し、教育・保育の質の向上を図る。	<b>債務負担行為</b>	期間		要求額(千円)
		H ~ H			
		<b>主な要求内容</b> (単位:千円)			
		項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等
		就職支援金補助	0	30,000	200,000円 × 150名
		修学支援金補助	0	8,400	120,000円 × 70名
		合計	0	38,400	
	<b>【内容】</b>	指定保育士養成施設を卒業後に市内民間保育施設等へ就職し、養成施設から推薦を受けた場合、就職後1年が経過すれば就職支援金を、2年及び3年が経過すれば継続支援金を支給し、就職促進及び就職継続への支援を行う。あわせて、市内民間保育施設等への就職を希望する市内の指定保育士養成施設の学生に対する支援を行う。			
	<b>【今年度要求のポイント】</b>	待機児解消に向け、平成30年度から平成33年度までの4年間で3,600名を超える受入枠の拡大を図る予定であり、これに合わせて集中的に保育人材を確保する必要があることから、平成31年度から平成34年度中に就職を開始する者を対象とする。			
		<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>			
	<b>【経過(～30年度)】</b>	<b>【31年度】</b> 就職後、1年が経過した者に対して就職支援金を支給		<b>【今後予定(32年度～)】</b> 継続実施	
		<b>その他 特記事項</b>			
	関連事業:				